グリーンワーケーション

つながる。感じる。生まれる。
Hokkaido Work × Vacation

○ 新しい働き方としてワーケーション(ワーク〈仕事〉とバケーション〈休暇〉の造語)が注目されています。

【北海道ｸﾞﾘｰﾝﾜｰｹｰｼｮﾝｶﾞｲﾄﾞ】

○ 緑豊かな森林内で余暇を楽しみながら、木の温もりあふれるワークスペースで働く「グリーンワーケーション」の普及に向けて、道内各地の森林体験施設やワークスペース、宿泊施設などを紹介する「北海道グリーンワーケーションガイド」、PR動画を作成しました。

○ ガイドブックや、PR動画は北海道のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/90253.html

【PR動画】

■グリーンワーケーションを体験できる施設紹介:当別町「道民の森」

札幌市の北東に隣接する当別町に北海道が整備した「道民の森」神居尻(かむいしり)地区において、宿泊施設とワークスペース、森林体験プログラム等を提供しています。

◇「道民の森」とは

道民が森林とふれあえる場として、北海道が当別町及び月形町に整備した森林総合利用施設で、森林づくり、レクリエーション、スポーツ、文化活動、研修など様々な活動を行うことができる、広大な森林フィールドです。

◇ 位　置

・ワーケーション施設がある当別町の「神居尻地区」までは、札幌市中心部から車で約1時間40分の距離(約65km)です。

◇ 開園期間

5月1日～10月31日

【神居尻地区　主な施設】

【森林学習センター】

【コテージ】

【道民の森　位置図】

■「道民の森」でのモデルプラン(2泊3日・3～5名程度のグループでの実施モデル)

1日目	
昼頃	道民の森　到着
13:00	森のガイダンス・観察会
14:00	グループでの打合せ
18:00	夕食(バーベキュー)キャンプファイヤー

2日目	
7:00	起床　森林散策　朝食
9:00	植樹(木工体験も可)
12:00	昼食
13:00	テレワーク(オンライン会議等)
18:00	夕食・星空観察

3日目	
7:00	起床　森ヨガ　朝食
9:00	テレワーク
12:00	昼食
13:00	道民の森　出発

＜参考料金＞
宿　泊:コテージ6人用(16,000円/1泊1部屋)　食事:実費(各自用意・デリバリー(要予約))　交通費:実費(自家用車等)

【お問い合せ先】北海道水産林務部森林海洋環境局森林海洋環境課　環境調整係　011-204-5514
※「道民の森」ホームページ　https://www.dominno-mori.org/

北海道の森から始めるカーボン・オフセット ～「キキタの森」間伐促進プロジェクト

■カーボン・オフセットとは

カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策を推進するため、自らのCO_2の排出量を知り、その排出量を減らす努力をした上で、どうしても減らせないCO_2について他の場所で削減・吸収したもので埋め合わせる取組です。

■「キキタの森」間伐促進プロジェクト

道では、道民共通の財産である道有林61万ヘクタールにおいて、CO_2の吸収源となる森林を適切に整備・管理しています。

間伐により吸収したCO_2は、国が運営するJ－クレジット制度によりクレジット化しており、企業の皆様のオフセット活動にご利用いただけます。

羊蹄山

旭岳（大雪山）

道有林にある羊蹄山及び旭岳周辺のトドマツ等の人工林約245ヘクタールを間伐して、新たに吸収する二酸化炭素4，362トンをクレジット化する取組

■オフセット・クレジットの販売

販売価格：11,000円／t-CO_2（税込み価格）

■オフセット・クレジットの活用事例

区　分	内　容	事　例
商品使用・サービス利用オフセット	商品を製造・使用・廃棄する際に排出するCO_2をオフセット	ソフトクリームの生産過程で排出するCO_2をオフセットし、CO_2排出ゼロ商品として販売
自己活動オフセット	自らの活動により排出するCO_2をオフセット	企業のCSR活動の一環として社用車の運行により排出するCO_2をオフセット
自己活動支援オフセット	商品・サービスを通じて購入者（消費者）が排出するCO_2をオフセット	ビール等の飲料の購入者が日常生活で排出するCO_2をオフセットする商品を販売

【お問い合せ先】 北海道水産林務部森林海洋環境局道有林課　道有林管理係　011-204-5519

※「道有林ｵﾌｾｯﾄｸﾚｼﾞｯﾄ」ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/dyr/doyurin-carbonoffset-cresit2.html

次の市町等でも森林吸収系のクレジットを販売しています。ご興味のある方は団体または市町にお問い合わせください。

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会（足寄町・下川町・滝上町・美幌町）、紋別市、標津町、広尾町、士幌町、津別町、上士幌町、南富良野町、石狩市、浦河町、中標津町、北見市、美深町

ほっかいどう企業の森林づくり

道では、企業等の環境意識の高まりなどを踏まえ、道民と企業等とが連携した森林づくりを進め、森林の持つ多様な役割を高めていくことが重要であると考えています。

このため、道では、「ほっかいどう企業の森林づくり」を平成19年度にスタートさせ、令和4年度には新たに参加企業数や森林づくりの面積拡大を図るため、関係機関で構成する協議会を設置し、森林の整備を希望する企業・団体と、フィールドを提供する森林所有者（市町村有林等）を募集し、森林整備に関する協定締結に向けた調整など、企業等と森林所有者の橋渡しに取り組んでいます。

ほっかいどう企業の森林づくり

ロゴマーク

■「ほっかいどう企業の森林づくり」のイメージ

企業・団体

森林整備の計画策定
事業内容の調整

森林整備公社等の外部機関に計画策定等を委託することも可能です。

メリット

・環境貢献
・企業価値向上
・株主提案への対応　など

協定締結

※協定：企業等と森林所有者が、森林整備の内容や実施時期などを定めるもので、5年程度を期間として締結します

森林所有者
（私有林、市町村有林、道有林）

協定に基づき所有森林をフィールドとして提供

メリット

・森林整備の促進
・交流/関係人口の創出
・地域の活性化　など

森林情報の提供

企業・団体の紹介

北海道庁
・
ほっかいどう企業の森林づくり推進協議会
（国・道・市町村・林業関係団体・企業等）
・
森林づくりコーディネーター

制度普及ＰＲ・候補地募集・候補地情報提供・取組相談等

＜概算費用＞　0.5haにカラマツを植樹し、5年間下刈り（雑草などの草刈り）をした場合　**約150万円～200万円程度（目安）**

※苗木確保や保育（下刈り年2回・5年間）を業者に依頼する経費。植樹する地域や場所、時期、苗木の種類などにより金額は増減します。

【お問い合せ先】 北海道水産林務部森林海洋環境局森林海洋環境課　木育推進係　011-204-5516

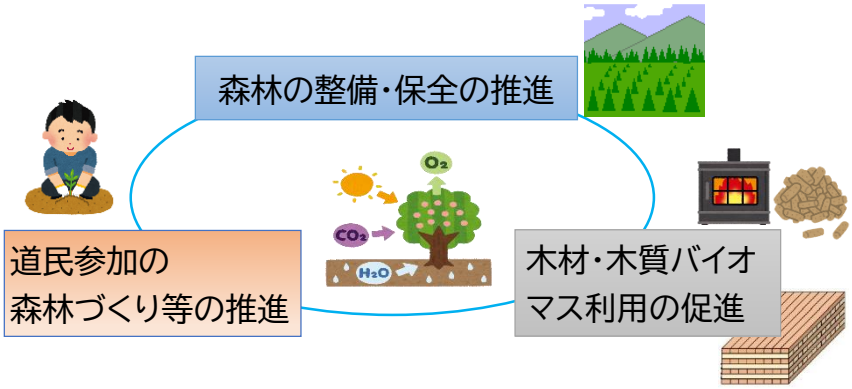
※「ほっかいどう企業の森林づくり」ホームページ　https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/kigyounomoridukuri.html

企業の皆様とともに進める森林吸収源対策

ZERO CARBON HOKKAIDO　2025年4月

■ 北海道における森林吸収源対策

2050年「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、全国一の面積を有する本道の豊かな森林資源を最大限活用し、CO_2を吸収・固定する活力ある森林づくりと道産木材の利用促進に取り組んでいます。



■ 森林吸収源対策の現状と課題

戦後植林した多くの人工林は高齢化し、森林吸収量が徐々に鈍化してきています。このため、ゼロカーボンの実現に向け、計画的な伐採と着実な再造林による森林資源の若返りが必要です。

また、伐採された木材は、建築物や家具等に利用することで炭素を長期間にわたって固定することから、店舗、事務所やオフィスビルなどの民間施設における道産木材の利用を進めることが必要です。

こうした森林吸収源対策を一層加速するため、次のとおり企業の皆様と連携した取組を展開しています。

～企業の皆様への森林吸収源対策のご提案～

北海道の森から始めるカーボン・オフセット

間伐により吸収したCO_2（クレジット化済み）を企業のオフセット活動に利用できます

ほっかいどう企業の森林づくり

森林所有者と連携して森林づくりを進めることができます

グリーンワーケーション

森林で余暇を過ごしながら、木の温もりあふれるワークスペースで働くことができます

HOKKAIDO WOOD

建築物や家具などに道産木材を使うことで、CO_2を長期固定することができます

森林吸収源対策に取り組んでいただくメリット

- ○ゼロカーボンへの貢献
- ○企業価値の向上
- ○社員のゼロカーボンや環境への意識向上
- ○就業環境の改善

【お問い合せ先】 北海道水産林務部森林海洋環境局森林海洋環境課　環境調整係　TEL:011-204-5514

※「企業の皆様とともに進める森林吸収源対策」ホームページ　https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/81207.html

HOKKAIDO WOOD

道では、住宅をはじめ、店舗・事務所、家具、日用品といった様々な分野で道産木材の利用を促進する取組を進めています。道産木材がゼロカーボンの実現に貢献できることがあります。

〔道産木材がゼロカーボンの実現に貢献できること〕

炭素を長期間固定

樹木が吸収したCO_2を、建築物や家具で固定します。特に建築物は長期間固定し続けられます。

二酸化炭素排出量の抑制

地域外ではなく、北海道産を使用することでCO_2排出量を抑制し、地元の林業も活性化します。他の物質と比べて加工に要するエネルギーも少ないです。

■みなさんの生活に道産木材を取り入れてみませんか？

柱などの建築材をはじめ、内装材やエクステリア、家具、什器、さらには暖房など様々な利用ができます。

＊木造化・木質化・木材利用はSDGs活動に貢献します。

■ロゴマークを使って、道産木材を一緒にPRしませんか？

HOKKAIDO WOOD
木の質は、森の質。

「HOKKAIDO WOOD」は道産木材製品のブランド名称です。
道産木材製品を売りたい。たくさんの人に魅力を伝えたい。
そんな時に登録のみで、ロゴマークとキャッチコピーをお使い頂けます。

▲登録企業　424社（企業：285　団体：93　個人：46）　R7.3現在

《ロゴマークが使える方》
〇道産木材製品を取り扱っている企業、団体、個人
〇道産木材製品の魅力発信に賛同する企業、団体、個人

《ロゴマークとキャッチコピー》

〔ロゴマークの使用例〕

自社製品（例：製品パッケージへの印字）

「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度

「HOKKAIDO WOOD HOUSE」認定制度

道産木材の魅力を広く発信するために、道産木材を使用した建築物を登録し、木製登録証または木製認定証を交付しています。

公式HP→

【お問い合せ先】北海道水産林務部林務局林業木材課　利用推進係　011-204-5492

※HOKKAIDOWOOD ホームページ　https://hokkaidowood.com/